

熊本県総合射撃場 業務報告書

(令和2年8月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

令和2年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～2
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	維持管理状況	2～5
	1 施設・設備の維持管理	
	2 外構や植栽の維持管理	
	3 施設の衛生管理	
	4 安全管理	
	5 環境保全体制	
IV	自主事業状況	5
	1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム	
	2 その他の事業	
V	管理運営体制	5
	1 組織体制と人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	6～7
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災・地震災害時の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料1 施設利用状況

資料2 職員による鉛回収状況

資料3 鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県における射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、射撃場が持つ機能を最大限に発揮した管理運営を行う。

II 管理運営状況

1 利用者対応

(1) 施設利用状況

施設名	利用者数		施設利用料	
	8月期	前年度該当月	8月期	前年度該当月
熊本県総合射撃場	292人	251人	556,690円	46,660円
累 計	883人	1,913人	1,712,380円	405,260円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

前年度同月は、地震災害復旧工事でクレー射場を閉鎖していたことから今年度は新型コロナウイルス感染防止対策で利用制限があるものの開場したことから利用者、施設利用料共に増となっています。

(2) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

8月は利用者からの苦情、要望等とその対応状況はありませんでした。

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ・SNS・パンフレット・リーフレットにより提供しています。

(2) 利用拡大のための取組内容

8月は、利用拡大のための取組はありませんでした。

(3) 地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

8月は、地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働はありませんでした。

3 サービス向上を図るための具体的な取組

(1) サービス向上のための取組内容

大会名	実施内容	開催日
文徳高校射撃部 記録会	AR射場の照度設定及びターゲットホルダーの調整、BR射場の照度設定及び動作点検	2日

① 利便性の向上

[様々なサービス提供]

内 容
・銃の手入れ用具の貸出 ・携帯電話充電器 ・コピーファックスサービス ・雨傘の無料貸出

② その他の取組

[地域への貢献]

実施日	場 所	内 容
12・28日	公道	ごみ拾い
12日	モニュメント	除草

Ⅲ 維持管理状況

1 施設・設備の維持管理

(1) 保守管理

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時
射撃機器装置点検	動作確認、機能・通電点検整備	随時

[委託による保守点検一覧(定期)]

業 務 名	業 務 内 容	実 施 回 数	実 施 日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間 異常無
自家用電気工作物保安管理	受電設備及び分電設備点検	隔月	7日 異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の点検	毎月	26日 異常無

(2)修繕・改修

[自主修繕等一覧]

実 施 内 容	場 所	実 施 日
芝刈り機ボルト修繕	倉庫	12日
トラップB放出機 点検・整備	トラップB	29・31日

[業者修繕等一覧]

8月は、業者修繕はありませんでした。

2 外構や植栽の維持管理

射撃場内の樹木、芝生地、法面を景観の維持と災害予防の視点で、適切な管理を行っています。

[業者委託]

8月は、業者委託はありませんでした。

[職員作業]

場 所	実 施 内 容	実 施 日
ゲート右・受水槽周辺・ ゲート前・トラップA・ ライフル棟奥駐車場周辺・ 煉瓦並木・右法面・ 管理棟裏の芝・ゲート左・ 火薬庫周辺・スキートB・ トラップB・モニュメント・ 射座前平地 (畝)	除草	1・2・5～10 ・12～14・20～22 ・26・28・29日
公道法面・ライフル棟周辺 SB射場北側裏法面・ 臨時駐車場・ゲート前	除草剤散布	5・12・14・21日

3 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週 2 回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアーライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週 1 回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ処分
月 1 回	(そ の 他) 火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

[職員等による特別清掃内容]

8月は、職員による特別清掃はありませんでした。

4 安全管理

(1) 保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応]

8月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急出勤はありませんでした。

区 分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	AM8:30～AM9:00 日中は随時 PM5:30～PM6:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

5 環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実施日
鉛回収作業(職員により実施)	別添資料2参照
調整池 清掃・汚泥処分	別添資料3参照
水質検査	なし

IV 自主事業状況

1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

(1)KSPA・MIZUNOスポーツ教室

教室名	時間	実施日	参加者数
ビームライフル教室①	10:00～11:00	23日	4名
ビームライフル教室②	11:30～12:30	23日	1名

2 その他の事業

8月は、その他の事業はありませんでした。

V 管理運営体制

1 組織体制と人員配置

射撃場長（統括責任者）のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備 考
管理棟受付窓口(4～9月)	9:00～18:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口(10～3月)	9:00～17:00	8:30～17:30	施設点検・供用準備を含む

2 職員研修

(1) 一般研修・階層別研修・専門研修

8月は、職員研修はありませんでした。

VI 緊急時対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

[事故等に伴う職員の出勤]

8月は、事故等に伴う職員の出勤はありませんでした。

[常備機器・用具]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	管理棟受付
救急用具:消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	管理棟受付

2 火災、地震災害時の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置	1～31日

3 気象災害時の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
落雷	益城町付近で落雷発生	施設・設備点検実施 異常なし	21日

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
感染症	利用者及び職員へ新型コロナウイルス感染症に関する情報提供や予防啓発	感染予防方法の周知 ※ホームページ掲載 及び施設掲示	1～31日
感染症	新型コロナウイルスに関連した感染症対策	施設各所へ手指消毒アルコール設置及び各所のアルコール拭き作業	1～31日

感染症	新型コロナウイルスに関連した感染症対策	利用前の検温、チェックリストによる確認の実施	1～31日
熱中症	定期的に熱中症測定器で計測し、利用者に情報提供	定期計測 熱中症予防呼び掛け	1～31日

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質(PM2.5)対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	・新型コロナウイルス感染拡大 防止マニュアル
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

5 保険加入による補償体制

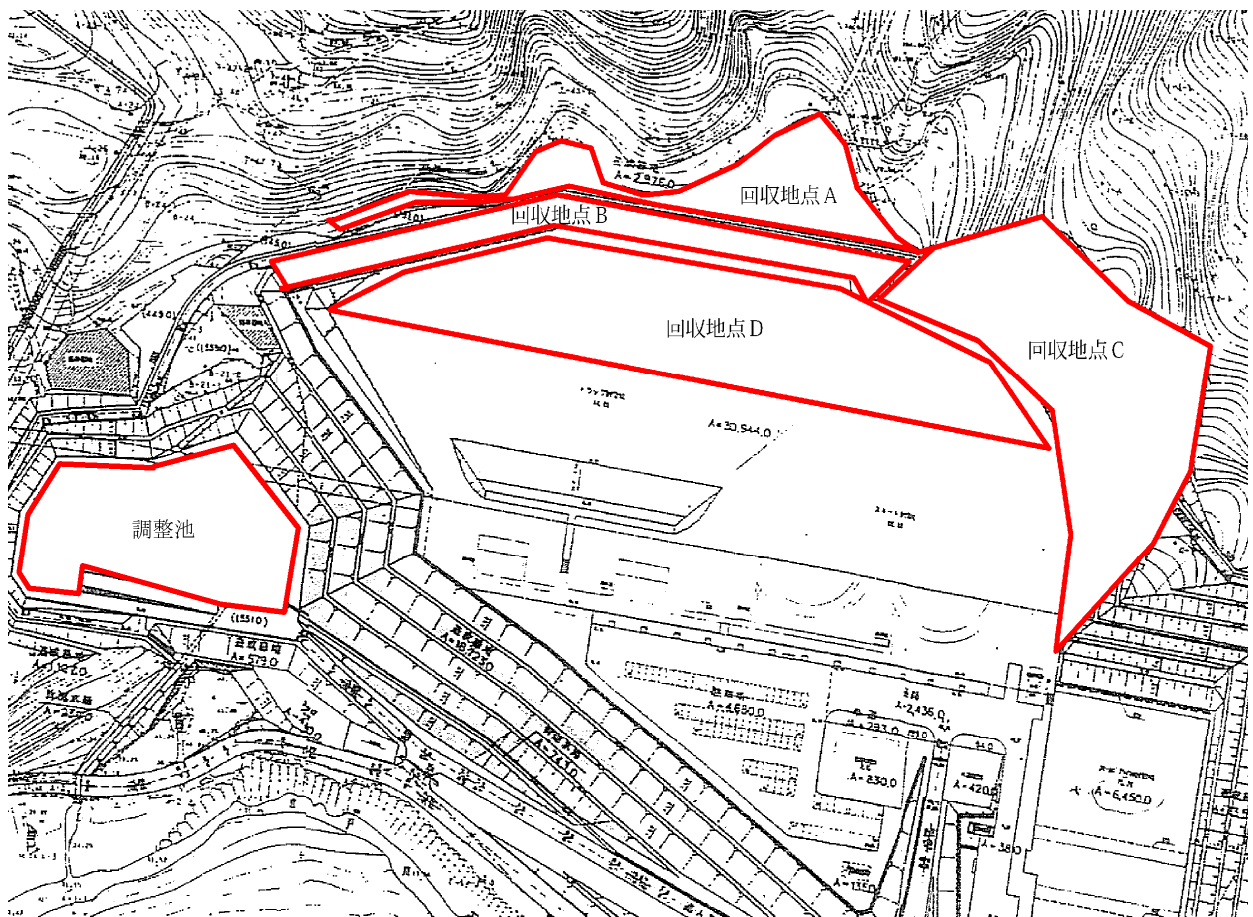
[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本体育施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償:1事故につき5億円(1名につき3億円) 対物賠償:1事故につき2億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償:200万円 医療補償:入院1日2,500円
行事参加者補償保険 (Chubb損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償:200万円 医療補償:入院1日3,000円 通院1日2,000円

実施日	鉛回収量	泥回収量 (側溝)	回収地点				調整池汚泥 回収量	備 考
			A	B	C	D		
4日	105kg		○	○	○	○		
18日	155kg		○	○	○	○		
合 計	260kg	0kg	2	2	2	2	0kg	
累 計	780kg	0kg	7	7	7	7	0kg	

装弾発射量	クレー使用枚数	鉛弾量(1発)	推定鉛量	累計鉛量	備 考
	11,503枚	0.024kg	約276.1kg	約840.8kg	

鉛等回収地点図



鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

実施日	曜日	作業人数	作業箇所	回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	調整池 汚泥回収	調整池 枯葉等除去	備考
なし				0kg				コロナウイルス感染症予防対策のため利用中止
4月回収量合計(0人)				0kg	0kg	0kg	0回	0000枚×0.024kg=000kg
26日	火	5人		110kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
5月回収量合計(5人)				110kg	0kg	0kg	0回	5,093枚×0.024kg=122kg
9日	火	12人		107kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
23日	火	9人		104kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
6月回収量合計(21人)				211kg	0kg	0kg	0回	9,658枚×0.024kg=231kg
8日	水	3人		43kg				射撃場職員だけの回収作業
21日	火	11人		156kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
7月回収量合計(14人)				199kg	0kg	0kg	0回	8,781枚×0.024kg=211kg
4日	火	9人		105kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
18日	火	6人		155kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
8月回収量合計(15人)				260kg	0kg	0kg	0回	11,503枚×0.024kg=276kg
合計(延人数 55名)				780kg	0kg	0kg	0回	35,035枚×0.024kg=840kg(4~8月)
回収量/鉛散乱量 = 780kg/840kg = 93%(鉛回収率)								

* 調整池汚泥回収量は、乾燥前の目視量である。 * 側溝土砂には、若干の鉛を含む。